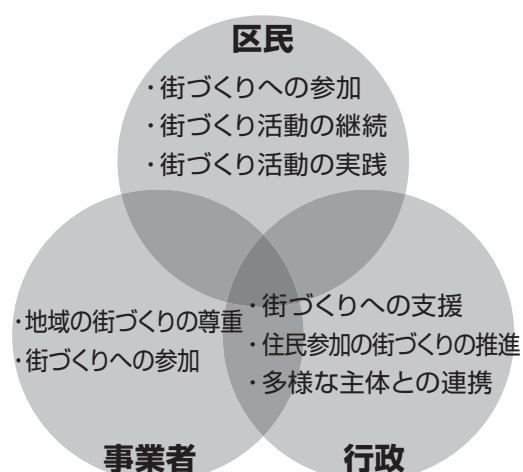


4 街づくりの進め方

「整備構想」の策定を機に、今後、地域で街づくりに取り組んでいくためには、「区民」「事業者」「区」のそれぞれが自主的に役割を担い、それぞれの主体が連携、協働しつつ街づくりを実践していく必要があります。そのため、それぞれの主体が担うべき役割を果たし、街づくりの課題やテーマに応じて、それぞれの主体と連携できる場を創り出すなどして、地域のルールづくりなどの街づくりを進めていくことができればと考えています。

区は、「整備構想」の実現に向けて、そのような取り組みへ積極的に参加・支援を行いながら、区民、事業者、区がそれぞれの役割を担い、連携・協力して街づくりに取り組んでいきます。

◆それぞれの主体が果たすべき役割



◆段階的な取り組み

「整備構想」策定後、構想を実現していくための具体的な整備の方向性について示した「整備方針」を平成24年度に、更に詳細な計画として「整備計画」を平成25年度以降に策定していく予定です。

◆地域コミュニティを活かした地域・テーマ別の街づくり

地域の実情に即したより良い街づくりを進めるためには、地域コミュニティの維持・発展を図りながら、文化を大切にして地域の個性を活かし、地域別やテーマ別に街づくりを進める必要があります。

地域別やテーマ別の街づくりは、行政から提案する場合と、地域の発意による場合があります。

●整備・改善が求められる地域については、区から地域へ改善提案し、地域の意見・要望を反映しながら取り組みを進めていきます。

●一方、地域の抱える課題について、自主的に改善しようとする地域については、区が適切に情報提供を行うとともに必要な支援を行っていきます。



地区懇談会の様子

【問い合わせ先】 目黒区街づくり推進部地区整備計画課 担当：森下
電話：03-5722-9458（直通） FAX：03-5722-9239



目黒駅周辺地区街づくりニュース

第4号 平成24年5月

発行：目黒区街づくり推進部地区整備計画課



『目黒駅周辺地区整備構想』を策定しました！

区では、昨年11月「目黒駅周辺地区整備構想（素案）」を作成し、地域の皆様からいただいた意見・要望を踏まえ、平成24年3月に、地域の実情に即したきめ細かな街づくりを目指して、新たな土地利用などに対応できる内容とする「目黒駅周辺地区整備構想」（以下「整備構想」という。）を策定しました。（「整備構想」の概要は、2～4ページをご覧ください。）

この整備構想で挙げた地区の「目指す将来の姿」の実現を目指し、段階的かつ計画的な街づくりを進めるための指針、また、今後策定する「整備計画」の道標となる「目黒駅周辺地区整備方針」（以下「整備方針」という。）を平成24年度内に策定する予定です。今後、整備方針の策定作業を進めるためには、地域住民の方々の視点からの意見を反映することが不可欠であることから、整備構想策定作業に続き、地域住民の方々を主体とした「目黒駅周辺地区街づくり懇談会（仮称）」を設置した取り組みを進めてまいりたいと考えており、懇談会の設立に向けて、平成24年5月に 関係町会、住区住民会議、商店会の方を構成とした懇談準備会を開催し、6月下旬に「懇談会の設立」を目指して街づくりの推進に取り組んでいきます。

「整備方針策定」に向けて、 懇談会 地域住民の方を募集します！

○ 懇談会の目的について

懇談会は、目黒駅周辺において地域の実情に即した街づくりを進めていくために、区が策定する「整備方針」の検討に参加いただき、地域住民の視点からのご意見を整備方針に反映することを目的としています。

○ 懇談会の構成について

目黒駅周辺地区内（目黒駅を中心とした半径500mの範囲）の町会、住区住民会議、商店会の代表と公募による地域住民の方で構成したいと考えています。区では、この懇談会に参加していただける地域の住民の方、5名（男性2名、女性3名）を募集いたしますので、奮ってご応募ください。

地域懇談会の応募要領

1. 応募資格

目黒一、二丁目、下目黒一、二丁目の「目黒駅」を中心としたおおむね半径500m圏にお住まいの方

2. 募集人員（応募多数の場合は公開抽選）

5名（男性2名・女性3名） 謝礼はありません。

3. 募集締め切り

平成24年6月6日（水）区役所到着分まで……公開抽選は、6月13日（水）午前10時から区役所地下1階 第1建築調整室で予定しています。

4. 申し込み方法

「目黒駅周辺地区街づくり」と明記し、住所、氏名（ふりがな）、連絡先電話番号をご記入の上、郵便、FAX、Eメールにて地区整備計画課までお寄せください。

○ 郵送先：〒153-8573 目黒区街づくり推進部地区整備計画課（番地を書く必要はありません）

○ FAX：03-5722-9239

○ メール：meguroeki-kai@city.meguro.tokyo.jp

「整備構想」の概要

1 街の将来像

◆地区の将来像 目指していく10年後の将来の地区の姿です

権之助坂を始めとした歴史・文化を継承し
目黒川の水辺と桜並木の潤いのある環境を大切にして
皆でつくる活力にみちた住み良さが実感できるまち

◆街づくりの目標 「地区の将来像」に向かって目指すべき方向を定めたものです

目標1：地域活力にあふれ、暮らしやすい街
(テーマ：土地の使い方、景観・環境、安全・安心、地域コミュニティ)

目標2：街を楽しみ、歩きやすい街
(テーマ：道路・交通環境、安全・安心)

目標3：歴史・文化を活かし、人々の多様な交流がある街
(テーマ：道路・交通環境、公園・みどり、景観・環境、地域コミュニティ)

地域コミュニティを活かした街づくり

地域コミュニティを活かし、誰もが安全で安心して暮らし続けることのできる街づくりを進めます

2 街づくりの方針

「街づくりの目標」を実現するための街づくりの考え方や取り組みの方向性

目標1：地域活力にあふれ、暮らしやすい街

方針1. 権之助坂の雰囲気を活かした商店街の活性化

・魅力ある商店街づくり ・おもてなしの心が見える商店街の形成

方針2. 安心して暮らし続けられることのできる住環境の維持・創出

・複合市街地の形成 ・斜面を活かした住環境の創出・保全
・安全な住環境の創出 ・住環境と業務環境が調和、共存する土地利用の検討

目標2：街を楽しみ、歩きやすい街

方針1. 歩行環境の充実

・権之助坂の歩行環境の充実 ・目黒川沿いの歩行環境の充実 ・歩行者と自転車の調和

方針2. 安全で安心して歩ける歩行環境の形成

・目黒駅から主要公共施設へのバリアフリー化

目標3：歴史・文化を活かし、人々の多様な交流がある街

方針1. 地域の魅力ある資源を活かした交流の創出

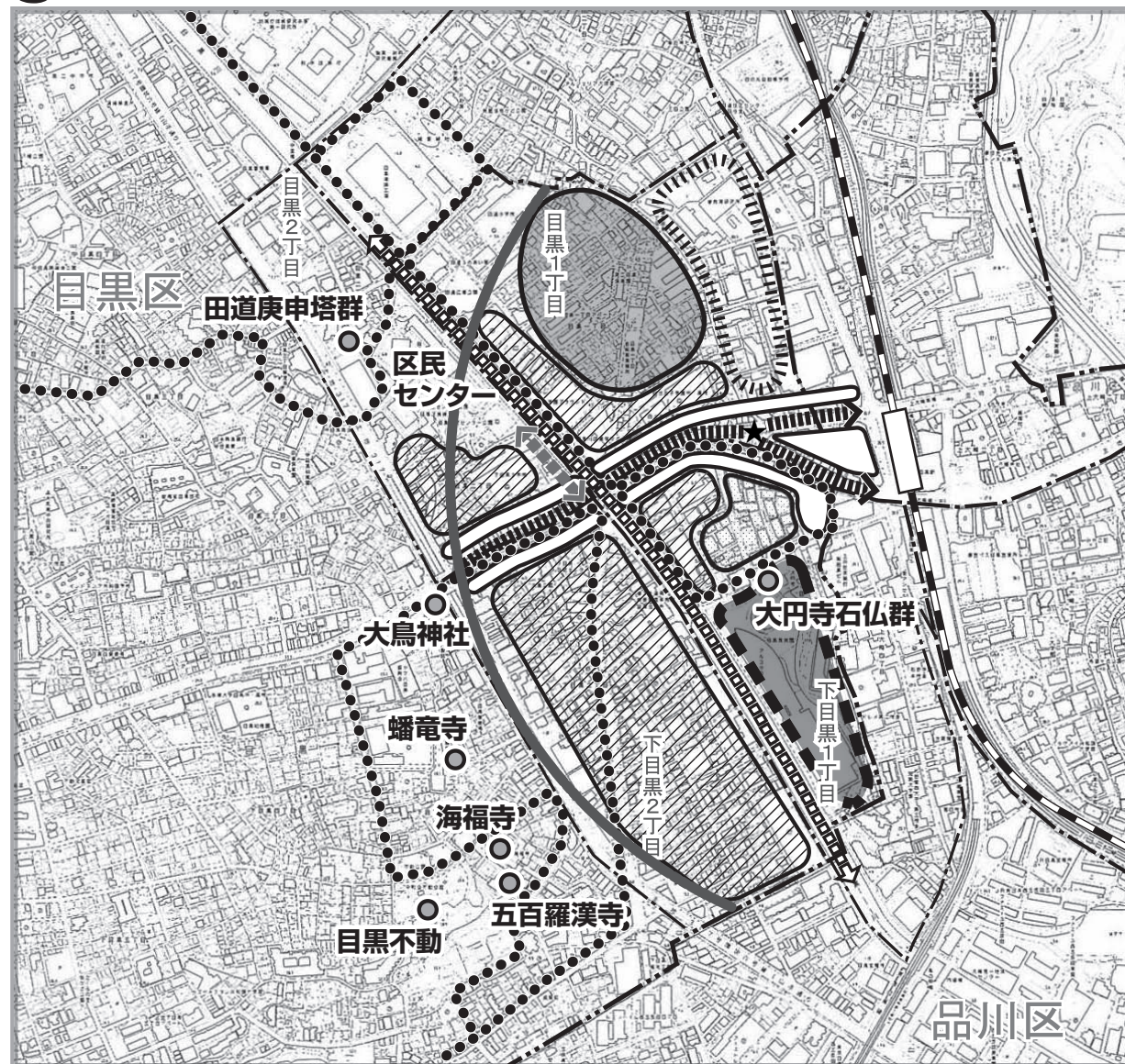
・魅力あるみどりの散歩道の創出 ・河川環境の改善や水辺環境の保全

方針2. 地域の歴史・文化の発信と交流拠点の創出

・地域の景観を特徴づける目印の創出 ・地域資源の情報発信

3 街づくりの方針図

街づくりの考え方・取り組みの方向性を図面上に描きました



凡 例

- | | | | |
|---|--|---|----------------------------------|
|  | 権之助坂の雰囲気を活かした商店街の活性化
(魅力ある商業機能の集積・おもてなしの心が見える商店街) |  | 歩行環境の充実 |
|  | 複合市街地の形成 |  | 目黒川沿いの歩行環境の充実
河川環境の改善や水辺環境の保全 |
|  | 安全な住環境の創出 |  | 魅力あるみどりの散歩道の創出 |
|  | 斜面を活かした住環境の創出・保全 |  | 目黒駅から主要公共施設へのバリアフリー化 |
|  | 住環境と業務環境が調和・共存する土地利用の検討 |  | 資源 |
|  | 広域商業・業務地内のみどりの保全 |  | 歩道橋部の歩行環境の充実 |

地区内共通の街づくり

- | | |
|----------------|---------------------|
| ・歩行者と自転車の調和 | ・地域の景観を特徴づける目印の創出 |
| ・防災機能の向上 | ・地域資源の情報発信 |
| ・緑の減少の抑制と緑化の推進 | ・コミュニティの形成・活性化の推進など |